

第一次審査(書類審査)評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点					得点
		かなり評価できる	評価できる	標準	あまり評価できない	評価できない	
基本的要件 (10点)	業務目的・業務内容について理解をしたうえで、提案がなされているか。	5	4	3	2	1	／5
	本市の寄附状況を踏まえ、当市のふるさと納税における課題を客観的に洗い出し、課題解決のための手法が提案されているか。	5	4	3	2	1	／5
寄附申込の受付等 に関すること (25点)	寄附者情報等の管理について、一元的に管理できるシステム(以下「管理システム」という)を有しているか。	3	0				／3
	管理システムに取り込まれた寄附者情報を名寄せし、エルタックスによるワンストップ申請の提出様式へ出力は可能か。	3	0				／3
	ポータルサイトを介さず、郵送等で申込をされた寄附情報についても管理システムにて一元管理をすることは可能か。	3	0				／3
	管理システムに取り込まれた情報について、csv形式等により抽出することは可能か。	3	0				／3
	個人情報の管理を適切かつ確実に行える体制を有しているか。	5	4	3	2	1	／5
	事業開始以前の寄附申込情報について、取込及び引き継ぎは可能か。	3	0				／3
	現在本市が主に運用している、ふるさとチョイスとのAPI自動連携は可能か。	1	0				／1
	現在本市が契約しているJRE MALLふるさと納税・ふるなび・セゾンのふるさと納税・ふるさと納税ニッポンとのAPI自動連携は可能か。(1サイトにつき1点加点するものとする。)	4	3	2	1	0	／4
返礼品の発注・ 配送管理 について (10点)	返礼品の発注、配送手配及び管理が適切に行える仕組みとなっているか。	5	4	3	2	1	／5
	返礼品の品質や評価を保つためのノウハウや体制を有しているか。	5	4	3	2	1	／5
返礼品の選定・ 商品開発等 について (25点)	本市のPRにつながる返礼品の企画・選定について、効果的かつ具体的な手法が提案されているか。	10	8	6	4	2	／10
	ふるさと納税ポータルサイトにおける自治体ページ、返礼品詳細ページの更新、返礼品写真等、効果的な提案がされているか。	10	8	6	4	2	／10
	既存の返礼品について、返礼品経費割合を遵守し、運用開始までに個別に対応することは可能か。	5	4	3	2	1	／5
寄附者対応 について	寄附者からの問合せ・苦情等に対して、適切かつ責任をもった対応ができる体制を有しているか。	5	4	3	2	1	／5
追加提案 について	仕様書に記載する業務内容以外について、効果的な提案がなされているか。	5	4	3	2	1	／5
連絡調整 について	本市との連絡調整・報告について、迅速かつ適切に対応できる体制を有しているか。	5	4	3	2	1	／5
業務実施体制 について	業務を適正かつ確実に遂行する体制を有しているか。また、それが示されているか。	5	4	3	2	1	／5
過去の実績 について	本業務と同趣旨の業務について、他自治体で実施している(又は実施した)実績があるか。	5	4	3	2	1	／5
経費見積 について	企画提案書の内容に見合った適切な見積金額となっているか。	5	4	3	2	1	／5
合計							／100

二次審査評価項目及び評価基準

評価項目	評価基準	配点					得点
		かなり評価できる	評価できる	標準	あまり評価できない	評価できない	
本市の課題解決について (50点)	本市の寄附状況や各ポータルサイトを参考の上、本市におけるふるさと納税の課題を抽出し、寄附額の増収につながる提案がなされているか。	20	18	16	14	10	／20
	既存の返礼品の改善や新規返礼品の開拓等による寄附額の増収に向けた取組の提案がなされているか。	20	18	16	14	10	／20
	特に寄附額の増加が見込まれるふるさと納税ポータルサイトについて、具体的な根拠とともに提案がなされているか。	10	8	6	4	2	／10
経費について	品物代や配送料等について、本市にとって効果的な提案がなされているか。	20	18	16	14	10	／20
返礼品取扱事業者の 対応について (20点)	返礼品取扱事業者の負担を軽減する体制・取組について具体的な提案がなされているか。	10	8	6	4	2	／10
	既存の返礼品の改善や新たな返礼品の企画・開発について具体的な手法が提案されているか。	10	8	6	4	2	／10
広報・プロモーション について	本市の魅力を十分に発信できる提案がなされているか。	20	18	16	14	10	／20
対応能力について	システムダウンや不測の事態が生じた場合に、迅速に対応ができる体制を有しているか。また、具体的な解決方法について提案がされているか。	10	8	6	4	2	／10
スケジュールについて	契約締結日(令和5年2月予定)から運用開始日(令和5年4月1日運用開始)までに、確実に運用開始ができるような業務計画が提案されているか。	10	8	6	4	2	／10
自社の優位性	提案者の強みを活かし、寄附額の増収につながる効果的な取組が提案されているか。	20	18	16	14	10	／20
合計							／150